



“ 新しい・多様な
知床イメージの発信 ”

新しい・多様な知床イメージを発信するために、知床トコさんの生みの親「(株)トラウト」と斜里町地域プロジェクトマネージャー初海淳さんと共に、知床ブランディングのクリエイティブチームである写真家の石川直樹さんの作品によるブランドブックやポスターを制作しました。

“ シンボルキャラクターと
買ってもらう広告 ”

石川直樹さんによる新しい知床イメージの発信とともに、「買ってもらう広告」として地域のブランドグッズを制作し、地域への還元を目指しました。そうして生まれたのが「知床トコさん」なのです。

2016年から発売開始した「知床トコさん」グッズは次第に人気を集めていき、より地盤を強固にしていく必要があったことから「一般社団法人 知床しゃり」が誕生しました。



▲知床トコさん

“ 観光から各産業へ
地域ブランディングに ”

観光から始まった「知床ブランディング」は各産業に広がり、「知床トコさん」は斜里町を象徴するキャラクターとなりました。



知床ブランディング
こんなことを
やっています



斜里町内を歩けばどこかで必ず目にする「トコさん」。

今や斜里町のシンボルキャラクターとして町内外で人気者となっていますが、皆さんはいつ、どのようにして「トコさん」が誕生したか知っていますか？

今回は、「トコさん」を生み出した「知床ブランディング」について深掘りしていきます。

“ はじまりは観光から ”

時代の変化と共に、これまでの「大自然」「最後の秘境」などのイメージが若年層や外国人の間で認知率が減少してきたことや、旅行のあり方・価値観が変化してきたことに課題を感じていた頃、斜里町の知床ブランディングがスタートしました（2015年～）。

正式な名称は「知床観光ブランディング強化業務」。つまり観光における新たなアプローチの始まりです。

「知床ブランディング」って？

知床ブランディング、つまり「知床」の価値を高めること。観光客だけでなく町民にとっても知床の価値をあらためて高め、知床を良いと思ってくれる人や企業を増やすことを目指しています。

Brand Logo



Brand Concept

流水を起点とした、
海・川・森の生命のサイクルがもたらす
豊かな恵みの地・知床。
それを大切に暮らす人がいる。

Key Visual Photo by Naoki Ishikawa

“ 知床の価値をあらためて
言葉に、ビジュアルに ”

斜里町が約50年前から掲げている基本理念「みどりと人間の調和を求めて」をどのように今の時代に伝えていくか。

知床ブランディングは、知床の価値の言語化・ビジュアル化を行うことで新しい・多様な知床イメージを発信することから始まりました。

ブランドロゴやコンセプトはすべて斜里町の基本理念が元となっています。



“ 「知床トコさん」 から 斜里町のファンを増やしていきたい

(一社) 知床しゃりで活躍する地域おこし協力隊

たけやま あかり やまだ りょうこ たかぎ ゆい
武山 灯 さん ・ 山田 涼子 さん ・ 高木 唯 さん



町内外に広がる 知床トコさんのこれから

(一社) 知床しゃりでは3名の地域おこし協力隊が活躍し、「知床トコさん」の商品開発や地場産品販売、「知床トコさんスタンプラリー」等のアクティビティの運営に携わっています。

3名の出身地は町内・町外と様々で、それぞれの視点から斜里町の魅力発信に取り組んできました。

武山さん「町外出身で、住む前は自然豊かな観光地という印象が強かったですが、住んでみるとちゃんと人々の暮らしがあり、農業などの産業もさかんでおもしろい町だなと感じています。そういった

魅力も伝えていければと思い活動していました」

知床トコさんグッズの販売や商品開発を手がける山田さんは、着任した3年前と比べ、着実にトコさんの広がりを感じているといいます。

山田さん「コロナ禍を経て、観光客が増えてきたのと比例して知床トコさんグッズの売り上げも伸びていきました。町内でも着任した当初よりもトコさんをよく目にするようになり、地域に定着してきていると実感しています」

知床トコさんの人気は町内にとどまらず、札幌で期間限定ショップを出店した時も多くの方が足を運んでくれたのだそう。

知床トコさんが斜里町のシンボルキャラクターとして定着してきた今、これから(一社)知床しゃりとしてどのような展開を見据えているのでしょうか。

高木さん「これからは知床トコさんのグッズの売り上げを伸ばしていくのと同時に、知床・斜里町のファンを増やしていきたいですね。知床トコさんをきっかけに斜里町に興味を持った人が、町を訪れたり、他の地場産品も手に取っていただけるようになると嬉しいです」

地域おこし協力隊 退任のごあいさつ

知床トコさんグッズの
販売や商品開発などを担当

山田 涼子 さん



「3年間(産休期間も含めると4年間)の任期を終えることができました。4年間の間に、たくさんの方々の魅力的な斜里の方々と出会うことができました。これからもよろしくお願いたします」

知床トコさんスタンプラリーやE-BIKEレンタル事業などを担当

武山 灯 さん



「一般社団法人知床しゃりの一員として、たくさんの方に支えられ、応援いただきました。社会人経験のなかった私にとっては、学びのある3年間であり、今後活かしていきたいと思っています。ありがとうございました！」